



# 地震への備え

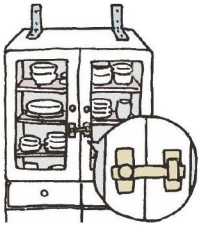
地震は突然起こります。地震時のケガの原因は家具などの転倒によるものも多く、室内の散乱は逃げ遅れの原因にもつながります。家族の安全と被害を最小限に抑えるためにも、日頃から自宅の安全対策について点検しておきましょう。

## わが家の減災への取り組み

### □ 家具の配置

出入口や就寝位置と重ならないように家具を配置しましょう。

### □ 扉ストッパー



家具の上に壊れやすい物を置かないようにしましょう。扉にはストッパーを、ガラスが使われている場合は飛散防止フィルムを貼りましょう。



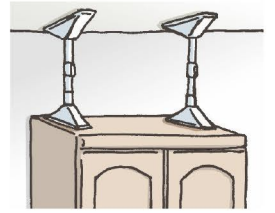
### □ 防災加工

カーテン・カーペット・寝具などは、防災加工されたものを使用しましょう。

### □ 転倒防止ストッパー

家具や本棚の下に転倒防止ストッパーを置きましょう。

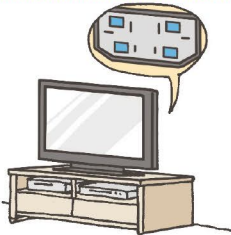
### □ 支え棒・L型金具



背の高い家具や本棚は、支え棒やL型金具などで固定しましょう。重い物を下に、軽い物を上に収納し、重心を下げると効果的です。



### □ テレビ・パソコン



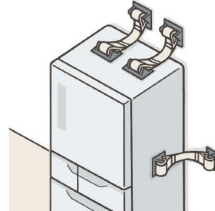
できるだけ低い位置に置き、耐震粘着マットなどで固定しましょう。

### □ 窓ガラス



飛散防止フィルムを貼りましょう。カーテンも飛散防止対策になります。

### □ 冷蔵庫



ベルト式ストッパーで冷蔵庫の天板、または側板と壁を固定しましょう。

### □ 玄関まわり



植木鉢や自転車は避難の妨げにならないように置きましょう。

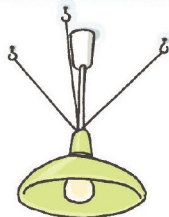
### □ 消火器・懐中電灯



電池や使用期限のチェックも忘れずに!

もしもの火災や停電に備え、すぐに使える場所に置いておきましょう。

### □ 照明器具



1本コードのみで吊られているものは、チェーンやワイヤーで補強しましょう。

### □ 暖房機器



周囲に燃えやすい物や、スプレー缶を置かないようにしましょう。

### □ 火災警報器



すべての住宅に設置が義務付けられています。寝室・階段・台所への設置を。